

1. 事務事業の目的・概要

事務事業担当課長	健康推進課長 村下 伯	電話番号	0852-22-5248
----------	-------------	------	--------------

事務事業の名称	医療費適正化対策費		
目的	(1) 対象	県民及び医療保険者	
	(2) 意図	医療保険制度を持続可能なものとし、安心した生活を送ることを目的に県の医療費を適正化する。	
事業概要	平成20年度から医療費の伸びを抑制する中長期施策として策定した島根県医療費適正化計画に基づき、外部の学識経験者などの意見を参考に施策の推進を図る。具体的には、医療費適正化計画を策定・進行管理・評価するため、各保険者等で構成する医療費適正化計画策定委員会を開催する。		

2. 成果参考指標

成果参考指標名等		年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	単位
1	指標名 医療費適正化計画策定委員会開催回数	目標値		1.0	1.0	1.0	1.0	回
		取組目標値						
	式・定義 回数	実績値	0.0					%
		達成率	-	-	-	-	-	
2	指標名	目標値						
		取組目標値						
	式・定義	実績値						%
		達成率	-	-	-	-	-	

3. 事業費

	前年度実績	今年度計画
事業費 (b) (千円)	156	840
うち一般財源 (千円)	156	840

4. 改善策の実施状況

前年度の課題を踏まえた改善策の実施状況	②改善策を実施した（実施予定、一部実施含む）
---------------------	------------------------

5. 評価時点での現状（客観的事実・データなどに基づいた現状）

- 平成27年度は医療費適正化計画策定委員会は開催しなかった。
- 平成28年1月、医療費適正化計画策定委員会の構成員を含んだ島根県保険者協議会企画調査部会において、第3期計画（H30～H35）の概要、策定スケジュールなどについて情報共有を行った。
- 第3期計画は、これまでの第2期計画をより実効性のあるものとするため、様々な制度見直しを検討されている。
- 第3期計画の策定に当たっては、保険者協議会に協議することとされた。（高齢者の医療の確保に関する法律 H28改正）

6. 成果があったこと（改善されたこと）

- 医療費適正化計画策定委員会の構成員に、第3期医療費適正化計画に関することについて、適切な時期に情報提供、意見交換ができた。

7. まだ残っている課題（現状の何をどのように変更する必要があるのか）

①困っている「状況」

- 医療費適正化計画における各年度毎に行う評価等が、今後の施策に十分に反映されているとはいえない。

②困っている状況が発生している「原因」

- 国の方針や各保険者のデータ、詳細な分析、効果検証などの資料が不足しており、十分な議論ができていない。

③原因を解消するための「課題」

- 各保険者のレセプト、特定健診等のデータをまとめることができていない。
- 各種データ分析、対策検討が十分できていない。
- 第3期医療費適正化計画については、大幅な見直しが予定されているが、その具体的な内容が不明であることから、具体的な議論が進められない。

8. 今後の方向性（課題にどのような方向性で取り組むのかの考え方）

- 医療費適正化計画の見直し内容、各種データ分析、優良事例等について情報収集し、適宜市町村、保険者協議会などに情報提供を行う。
- 詳細なデータ分析が可能となるよう。各保険者のレセプトデータ、特定健診等データを統合する取組をさらに推進する。
- 平成27年度からあらたに専門職（保健師）を配置し、市町村との連携を一層図りながら、現状把握、データ分析を進めていく。

9. 追加評価（任意記載）